

人間文化創成科学研究科（博士前期課程）担当教員一覧

*印の教員は、2027年3月31日付けで定年退職予定または、2026年度研究指導は行わない者。
**印の教員は、主任指導教員として志望できない者。
2026年3月31日付けで定年退職予定の教員は記載されていない。

<記載事項>

(所属専攻)		☎ 03-5978- (下記☎参照)	
(所属コース)			
担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野	
(職名)： (氏名)	(博士前期課程における主な授業科目)	(研究テーマ、研究分野)	
☎ 03-5978- (連絡先番号)		(連絡先メールアドレス)	

2025年6月1日現在

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures

☎ 03-5978- (下記☎参照)

日本語・日本文学コース Japanese Language and Literature

担 当 教 員	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ また は 研 究 分 野
Position Name		
教授 ： 浅田 徹 Professor ASADA Toru ☎ (5199)	日本中世文学特論	【日本中世文学】平安末期から近世初期までの和歌を中心に、社会の中にシステムとして組み込まれた文芸のありかた（「勅撰和歌集」「歌道家」「古今伝授」等）を考察する。その他諸ジャンルにおける秘伝の成立などに関心を持っている。 e-mail: asada.toru@ocha.ac.jp
教授 ： 谷口 幸代 Professor TANIGUCHI Sachiyo ☎ (5206)	日本近代文学特論	【日本近代文学】近代の日本文学における日本の古美術の受容とその影響を研究している。特に川端康成の文学における古美術の受容とその変容過程に関心がある。 e-mail: taniguchi.sachiyo@ocha.ac.jp
教授 ： 藤川 玲満 Professor FUJIKAWA Reman ☎ (5202)	日本近世言語文化論	【日本近世文学】秋里籬島を中心に、近世中後期上方の文学とこれに関わる出版文化について研究している。 e-mail: fujikawa.reman@ocha.ac.jp
准教授 ： 石井 久美子 Associate Professor ISHII Kumiko ☎ (5205)	現代日本文学演習	【日本語学】近代から現代の日本語の語彙・表記について研究している。特に、外来語の受容と定着の様相に関心を持っている。 e-mail: ishii.kumiko@ocha.ac.jp
准教授 ： 加藤 夢三 Associate Professor KATO Yumezo ** ☎ (5201)	日本現代文学特論	【日本近代文学】主にモダニズムと呼ばれる戦間期の文学と思想の関わりを研究している。 e-mail: kato.yumezo@ocha.ac.jp
准教授 ： 竹村 明日香 Associate Professor TAKEMURA Asuka ☎ (5203)	日本語史演習	【日本語史】キリシタン資料や方言資料を用いて、日本語の変遷（主に音韻）について研究している。方言では近畿方言で書かれた上方落語を中心に扱い、語彙・文法に関しても考察している。また、中近世の能楽資料にみえる発音指南の記述にも関心がある。 e-mail: takemura.asuka@ocha.ac.jp
准教授 ： 土山 玄 Associate Professor TSUCHIYAMA Gen ** ☎ (5823)	計量文献学特論	【テキストアナリティクス、データサイエンス】 e-mail: tsuchiya.gen@ocha.ac.jp
准教授 ： 松岡 智之 Associate Professor MATSUOKA Tomoyuki ☎ (5200)	日本中古文文学特論	【日本中古文文学】『源氏物語』をはじめとする物語文学を中心に、中古文文学（平安時代の文学）を研究している。言葉相互の関係に着目した作品解説を主眼とし、社会・制度の歴史や仏教思想と文学作品との関係なども追究している。 e-mail: matsuoka.tomoyuki@ocha.ac.jp

アジア言語文化学コース Asian Languages, Literature, and Cultures

教授 ： 伊藤 さとみ Professor ITO Satomi ☎ (5218)	中国言語表現論演習	【中国語学】現代中国語の文法を形式言語学の視点から研究している。主なテーマは、疑問詞の照応的用法、形容詞の意味論、選択疑問文の研究など。 e-mail: ito.satomi@ocha.ac.jp
准教授 ： 橋本 陽介 Associate Professor HASHIMOTO Yosuke ☎ (5219)	近代中国語圏文学特論	【中国現代文学】現代中国語、日本語を中心とした小説言語の文法、文体論など。 e-mail: hashimoto.yosuke@ocha.ac.jp
准教授 ： 富 嘉吟 Associate Professor FU Kagin ** ☎ (5216)	中国古典文献学	【中国古典文献学】唐代を中心に、文献学的視点から古典文学を研究している。 e-mail: fu.jiayin@ocha.ac.jp

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures

英語圏・仏語圏言語文化学コース English and French Languages, Literature, and Cultures

担 当 教 員 Position Name		主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野
教授 : Professor : ☎ (5239)	小松 祐子 KOMATSU Sachiko	仏語圏比較文化論	【フランス語圏言語文化研究・フランス語教育学】フランス語圏の言語文化をフランス語の言語政策・教育学とあわせて研究している。近年はとくに北米フランス語圏・ベルギーを中心に研究中である。 e-mail: komatsu.sachiko@ocha.ac.jp
教授 : Professor : ☎ (5227)	高桑 晴子 TAKAKUWA Haruko	英文学特論 (批評研究)	【イギリス・アイルランド小説】極めて近代的な文学形態である小説というジャンルを文化的・社会的文脈において分析する。19世紀のイギリスおよびアイルランド小説を主にネーションとジェンダーという文脈で研究中。 e-mail: takakuwa.haruko@ocha.ac.jp
教授 : Professor : ☎ (5241)	田中 琢三 TANAKA Takuzo	近代仏文学特論	【フランス近代文学】19世紀末から20世紀初頭のフランス文学と政治の関係、特に小説におけるイデオロギーの表象について研究している。 e-mail: tanaka.takuzo@ocha.ac.jp
教授 : Professor : * ☎ (5228)	野口 徹 NOGUCHI Touru	英語学特論 (統語論)	【文法理論】生成文法理論に基づき、統語論、意味論、形態論の諸分野の特性及び各部門間の関係を明らかにする。より具体的には、照応の問題を中心的な研究テーマとしている。 e-mail: noguchi.toru@ocha.ac.jp
教授 : Professor : ☎ (5224)	山腰 京子 YAMAKOSHI Kyoko	英語学特論 (第一言語習得)	【第一言語習得】生成文法理論に基づき、主に子供の母語習得の仕組みを探る。主なテーマは疑問文、数量詞、受身と使役など。 e-mail: yamakoshi.kyoko@ocha.ac.jp
准教授 : Associate Professor : ☎ (5229)	ALLEN David Brian ALLEN David Brian	第二言語習得論研究	【第二言語習得研究】第二言語の語彙習得における第一言語の影響に関する研究を主とする。第二言語教育とテスト理論に基づいた評価に関する研究。言語テストの波及効果 (washback) の研究もおこなっている。 e-mail: allen.david@ocha.ac.jp
准教授 : Associate Professor : ** ☎ (5236)	前田 佳一 MAEDA Keiichi	独語圏文学演習	【近現代ドイツ語圏文学】近現代のドイツ語圏文学、特に20世紀オーストリアの文学を中心に研究している。 e-mail: maeda.keiichi@ocha.ac.jp
准教授 : Associate Professor : ** ☎ (5226)	LOWE Robert James LOWE Robert James	英語教育方法論研究	【応用言語学】ネイティブ・スピーカー主義や国際共通語としての英語など、英語教育の批判的社會学に関する研究をしている。 e-mail: lowe.robert.james@ocha.ac.jp
助教 : Assistant Professor : ** ☎ (5223)	新居 達也 NII Tatsuya	英語圏テキスト文化論	【中世・初期近代英文学】 e-mail: nii.tatsuya@ocha.ac.jp
助教 : Assistant Professor : ** ☎ (5222)	水野 輝之 MIZUNO Teruyuki	英語学特論 (意味論)	【形式意味論・語用論】 e-mail: mizuno.teruyuki@ocha.ac.jp
助教 : Assistant Professor : ** ☎ (5231)	丸谷 徳嗣 MARUTANI Atsushi	英語圏文学表象論	【アメリカ文学・アメリカ南部文学】20世紀の南部文学を中心に、個人・地域共同体・国家の関係を通じて、倫理・道徳について考察している。 e-mail: marutani.atsushi@ocha.ac.jp
日本語教育コース Japanese as a Second Language Education			
教授 : Professor : ☎ (5334)	西川 朋美 NISHIKAWA Tomomi	言語学習論特論	【第二言語習得】大人・子どもの第二言語習得のメカニズムの解明を目指すとともに、その研究成果の日本語教育への応用を考える。 e-mail: nishikawa.tomomi@ocha.ac.jp
准教授 : Associate Professor : ☎ (5213)	西坂 祥平 NISHIZAKA Shohei	日本語教育学特論	【日本語教育文法】外国語との対照研究の成果も取り入れながら、外国人に対する日本語教育という観点から日本語の文法について研究しています。 e-mail: nishizaka.shohei@ocha.ac.jp
講師 : Lecturer : ☎ (5212)	李 址遠 LEE Jiwon	社会言語学研究特論	【言語人類学、社会言語学】語用とコンテキストという二つの概念を軸に社会における言語使用について考察するとともに、言語人類学の理論的視座の言語教育学への応用を考える。 e-mail: lee.jiwon@ocha.ac.jp
思想文化学コース Philosophy			
教授 : Professor : ☎ (5796)	宮下 聡子 MIYASHITA Satoko	倫理思想史特論	【倫理学】倫理と心理と宗教の接点を探るというテーマのもと、人間のあり方について人間の内面と超越的次元との関わりにおいて考察している。主として、ユング、フランクフル、フロム、キューブラー＝ロスといった精神科医、心理学者の思想を研究対象としているが、上記のテーマに関わる思想であれば、洋の東西を問わず、研究対象となり得る。 e-mail: miyashita.satoko@ocha.ac.jp
助教 : Assistant Professor : ** ☎ (5261)	佐藤 有理 SATO Yuri	科学哲学特論	【現代英米哲学と認知科学・AIの学際研究】 e-mail: sato.yuri@ocha.ac.jp
助教 : Assistant Professor : ** ☎ (5164)	長野 邦彦 NAGANO Kunihiko	倫理思想史特論	【倫理学・日本倫理思想史】 e-mail: nagano.kunihiko@ocha.ac.jp

比較社会文化学専攻 Comparative Studies of Societies and Cultures**歴史文化学コース History and Art History**

担 当 教 員 Position Name	主 な 授 業 科 目	研 究 テ ー マ ま た は 研 究 分 野
教授 : KANDA Yutsuki ☎(5182)	日本文化史特論	【日本近世史】近世の都市や地域社会の構造を、芸能興行など文化的活動の場という視点から捉え直そうとしている。特に、都市や市場に集まる芸能民や商人、遊女、侠客などの集団に関心がある。 e-mail: kanda.yutsuki@ocha.ac.jp
教授 : YASUNARI Hideki ☎(5181)	西洋近世史特論	【フランス近世史】絶対王政期のフランス社会をフィールドとして、前近代ヨーロッパの政治的、社会的、国際的な特質を広く考究する。 e-mail: yasanari.hideki@ocha.ac.jp
准教授 : ABE Naofumi ☎(5184)	比較アジア社会文化特論	西アジアでもとくにイランに焦点を当て、近世・近代における家族と女性の関係、ムスリム聖者廟、少数派（アルメニア教徒）、及び文化史などを研究している。 e-mail: abe.naofumi@ocha.ac.jp
准教授 : UMETADA Misa ☎(5782)	伝統芸能文化研究	【日本近世・近代演劇】河竹黙阿弥を中心に、幕末明治の歌舞伎及びそれと関係する演劇を研究している。 e-mail: umetada.misa@ocha.ac.jp
准教授 : ENDO Midori ☎(5183)	日本社会史演習	【日本古代史】日本古代の天皇制がどのように始まり、続いていくのかについて、キサキや後宮制度、皇太子に注目して研究している。 e-mail: endo.midori@ocha.ac.jp
准教授 : OYABU Umi ☎(5178)	日本政治経済史特論	【日本中世史】権力による支配構造の解明に取り組んでいる。朝廷や幕府といった中央権力に限定せず、地域権力も検討の対象とし、中央と地域との繋がりにとも注目している。 e-mail: oyabu.umi@ocha.ac.jp
准教授 : TSUCHIYA Maki ☎(5169)	日本美術史特論	【日本美術史】日本中世の物語絵画における生成と享受を巡る諸問題について研究している。特に、中世後期から末期にかけての物語絵画について、イメージ分析を主としつつ、歴史や文学、仏教思想との関係などからの検討も行っている。 e-mail: tsuchiya.maki@ocha.ac.jp
准教授 : TOGAWA Takayuki ☎(5176)	アジア政治文化特論	【東アジア古代史研究】漢唐間の中国を中心として、古代東アジアの政治文化、国際秩序等の展開を新たな視点からとらえ直す。 e-mail: togawa.takayuki@ocha.ac.jp
准教授 : YUKAWA Fumihiko ☎(5179)	歴史史料論	【日本近現代史】日本の近代国家・社会の形成過程について、政治・外交・法制・教育・警察・司法などの観点から多角的に研究している。とくに明治維新の展開構造について中央・地方双方の視点から分析している。 e-mail: yukawa.fumihiko@ocha.ac.jp
講師 : UCHIYAMA Naoko ☎(5170)	西洋美術史特論	【西洋近現代美術史】20世紀のアメリカ合衆国を中心に、「マイノリティ」に分類される芸術家による移動と「他者」表象に関心を持ち研究に取り組んでいる。 e-mail: uchiyama.naoko@ocha.ac.jp
講師 : MATSUMOTO Yukiko ☎(5177)	西洋近現代史特論	【近現代ロシア史、ジェンダー史】 e-mail: matsumoto.yukiko@ocha.ac.jp

生活文化学コース Cultural and Historical Studies

教授 : SUZUKI Sadahiro ☎(5798)	比較文化特論	【比較文化論】「比較文化論」という方法論を構築する一方で、それをを用いた文化的事象の解明を目指す。 e-mail: suzuki.sadahiro@ocha.ac.jp
教授 : MIYAUCHI Takahisa ☎(5797)	民俗文化論特論	【日本民俗学、文化人類学】日本の民俗文化、主として建築文化と住生活について関心がある。特に日本における風水の受容について取り組んでいる。また、口頭伝承だけでなく、書籍、出版、読書生活、リテラシーを通して生活文化の中における文字文化の位相についても研究を進めている。 e-mail: miyauchi.takahisa@ocha.ac.jp
准教授 : NAMBA Tomoko ☎(5800)	日本服飾文化論	【日本服飾史】特に明治以降の服飾変遷に着目し、洋服の導入・普及とともに生じた和服の再編成・再解釈など、服飾をめぐる近代的な価値観や生活様式の形成を明らかにする。 e-mail: namba.tomoko@ocha.ac.jp
准教授 : NIIMI Iho ☎(5802)	西洋服飾文化論	【西洋服飾史】19世紀フランスを中心に、ひとが服を身に着ける意味および服装における社会表象に関して分析し、人間の営為や時代の心性を明らかにすることを目指す。 e-mail: niimi.ih@ocha.ac.jp

舞踊・表現行動学コース Dance

教授 : NIINA Kenji ☎(5268)	スポーツマネージメント特論	【比較スポーツマネージメント論】スポーツ施設やスポーツ団体におけるマネージメント課題について、地域的比較あるいは時間的比較という視点からの分析を行う。 e-mail: niina.kenji@ocha.ac.jp
教授 : MIZUMURA Mayumi ☎(5264)	表現行動科学実験演習	【身体運動科学】舞踊を含む身体運動全般を、生理学およびバイオメカニクスの手法により調査している。トレーニングや練習といったくり返しの運動によって、身体諸機能や動作が変容する可能性に関心をもっている。 e-mail: mizumura.mayumi@ocha.ac.jp
准教授 : NAKAMURA Minako ☎(5269)	民族舞踊学特論	【民族舞踊学】インドネシア（バリ島）の舞踊を中心に、日本を含むアジア地域の民族舞踊の調査・研究を主な領域としている。理論と実践の両面からのアプローチを行い、舞踊記譜法などの分析手法を用いた舞踊の比較分析に関心を持っている。 e-mail: nakamura.minako@ocha.ac.jp
准教授 : OKA Chiharu ☎(5756)	舞踊表現学特論	【臨床舞踊学】舞踊と社会がつながる場を対象とし、そこでの舞踊の意義および課題について、具体的な事例の質的調査を通して、多角的に考察することを目指す。 e-mail: oka.chiharu@ocha.ac.jp
助教 : FUKUMOTO Maaya ☎(5265)	舞踊芸術学特論	【舞踊表現論】舞踊の教育的意義、社会的意義に関する既存の研究に整理・再検討を加え、そこから新たな研究課題と研究方法を創出し、人間と舞踊の関わりを複眼的に考察する。 e-mail: fukumoto.maaya@ocha.ac.jp

音楽表現学コース Music

教授 : KOSAKA Keita ☎(5278)	ピアノ演奏学特論（近代）	【ピアノ演奏】ピアノという西欧近代特有の思考を体現するような楽器の演奏を通じ、「古典」の概念の検証を行うと同時に、ほとんど西欧化と同義語になっている今日の文化の「グローバル化」について考察する。 e-mail: kosaka.keit@ocha.ac.jp
教授 : INOUE Tokiko ☎(5281)	音楽文化史研究	【音楽学】音楽史・音楽受容研究、とくに作品受容、聴取文化、演奏会とレパトリー形成に関する資料研究、ならびにデータをを用いた実証的検証を行っている。音楽活動とジェンダーの問題にも関心をもつ。 e-mail: inoue.tokiko@ocha.ac.jp
助教 : JIMBOU Natsuko ☎(5275)	音楽学特論	【音楽学】 e-mail: jimbo.natsuko@ocha.ac.jp